

平成18年度広域的新事業支援ネットワーク拠点重点強化事業（経済産業省補助事業）  
第2回医療福祉機器研究会「医療福祉機器シーズ発表会」を開催しました。

○内容

医療福祉機器展示会「メディカルクリエーションふくしま2006」の開催と併せて、  
医療福祉機器シーズ発表会を開催しました。

日本の医療機器メーカーとして開発競争の最前線において活動している、株式会社東海メディカルプロダクツおよび富士システムズ株式会社の2社より、自社の事業展開と開発を進めている技術シーズ（バルーンカテーテルおよびシリコーン製人工肺）について発表していただきました。

医療機関及び医療福祉機器製造及び開発等に関わる企業、大学の技術者、研究者、学生、また今後参入を考えている企業の皆様が多数参加し大変盛況でした。活発な質疑応答が行われました。

○日時 平成18年11月17日（金）10：30～12：30

○場所 ビッグパレットふくしま 1F コンベンションホールB  
（福島県郡山市安積町日出山字北千保19-8）

○講演内容

- (1) 経営と技術の接点～無限の好奇心・努力・情熱・友情（ネットワーク）～  
（株式会社東海メディカルプロダクツ 代表取締役 筒井宣政 氏）
- (2) 人工肺の将来－今後必要とされる技術革新－  
（富士システムズ株式会社 機能性膜研究室室長 佐藤耕司郎 氏）

○参加人数 130名（45企業・団体）

○講演の様子

東海メディカルプロダクツ 筒井氏

富士システムズ株式会社 佐藤氏

